

授業計画（シラバス）

教育内容	専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進				
科目名	病因論（病理学）	対象学年	1 年前期		
単位（時間数）	2 単位（12 時間） *微生物学と合わせて 2 単位	講義時間	10 時間	試験時間	2 時間
講師名	外来講師	実務経験	臨床医師		
学習目標	健康障害を引き起こす病因と病態生理を理解する				

回数	単元・授業内容	授業形態	使用教材
1	病理学とは 病理診断・解剖、外因・内因	講義	教科書
2	循環障害、代謝障害、炎症と免疫	講義	
3	先天性異常の原因、分類、遺伝子異常	講義	
4	臨死期、死の三徴候	講義	
5	腫瘍について、癌のスケール	講義	
6	終講試験		
教科書	病理学（医学書院）		
参考図書			
評価方法	終講試験 *微生物学との平均点で 60 点以上で単位取得（ただし、各単元 60 点以上必要）		